ののいち 社会福祉

社協のマーク

第111号　社会福祉法人　野々市市社会福祉協議会　令和２年12月１日　発行

「もったいない」を「ありがとう」に
フードドライブ実施中！

フードドライブとは？
ご家庭に眠っている食品等の寄付を募るものです。必要な方々の支援に活用します。

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少から、厳しい生活を余儀なくされている市内ひとり暮らしの学生・ひとり親家庭を対象に、フードドライブとフードパントリーを実施しています。

フードドライブ＆フードパントリー を実施しています！

フードパントリーとは？
「食品無料配布会」のことで、フードドライブで集まった食品を必要な方々に配布します。

今年度、計５回を予定し、７月、８月、10月に３回実施いたしました。フードドライブでは、個人の方をはじめ、市内団体や企業の方々よりたくさんのご協力をいただきました。フードパントリーでは、市・大学が周知協力をしてくださり、運営には市内団体、企業、ボランティアの皆様の協力を得て、食品をお渡しすることができました。食品を受け取った方々からは「たくさんの食品をありがとうございます」「助かります」等の声が多く寄せられました。

フードドライブにご協力ください！

第4回 11月30日㈪～12月４日㈮
第5回　１月14日㈭～１月20日㈬

上記期間はフードパントリー実施のため、募集を強化するものです。

＊詳細は社会福祉協議会ＨＰご案内しております。
＊社会福祉協議会では、生活にお困りの方の支援のため、年間を通じて食品の寄付を受け付けております。

ふれあいネットワーク

社会福祉協議会は

地域住民による「福祉のまちづくり」を願っています。

この広報誌は共同募金配分金、社会福祉協議会会員会費により発行しています。

12月1日～
全国一斉

赤い羽根共同募金

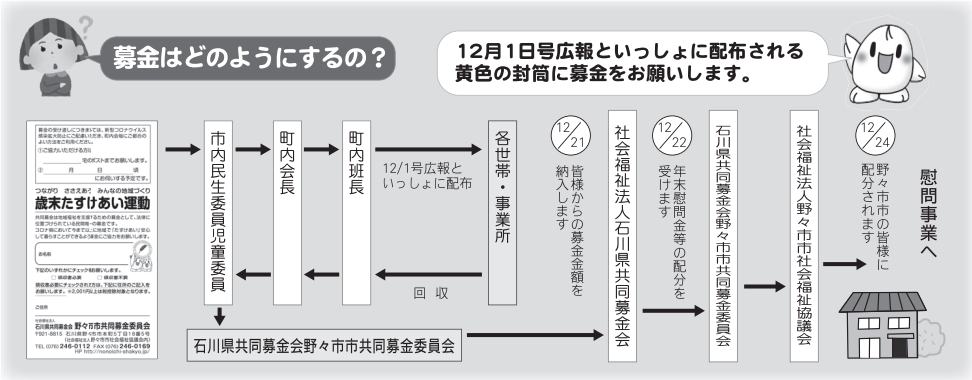
歳末たすけあい運動

にご協力お願いします！

支援を必要とする方々が地域で安心して過ごし、新しい年を迎えられるよう地域の皆様のあたたかい真心を贈るための募金活動です。

集まった募金は歳末慰問事業や地域福祉活動の支援等に活用されます。（詳細は黄色い封筒裏面にありますQRコードをご利用ください。また「ののいち社会福祉」３月号でも報告いたします。）

募金の受け渡しについては、新型コロナウイルス感染拡大防止にご配慮いただき、町内会毎にご相談の上、ご都合のよい方法で回収等のご協力をお願いします。



封筒表面の領収書必要・不要欄どちらかにチェックをお願いします。領収書が必要な場合は、確実に領収書を送付するために、住所欄に記載をお願いします。

10月から11月にかけて、市内店舗や学校の協力を得て、街頭募金を行いました。ご協力ありがとうございました。

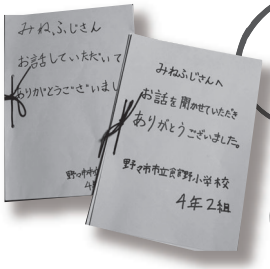
思いやりのこころを育む

福祉体験授業

野々市市社会福祉協議会では、子どもたちが高齢の方や障害のある方の立場に立つことで思いやりのこころを育むことを目的に福祉体験授業を行い、福祉教育を進めています。

今年度は、館野、菅原、野々市の３つの小学校で、障害のある当事者のお話を聞くという授業を行いました。講師にお招きした嶺藤至さんは聴覚に障害があり、障害についてや毎日の生活のこと等をバリアフリー用具の紹介や手話のクイズも交えて楽しくお話してくださいました。

児童の皆さんは、真剣にお話をきき、教えてもらった手話を覚えようと一生懸命取り組んでいました。



VOICE

障害をもっている方に会っても
しゃべる勇気がなかったけれど、
話を聞いて勇気がでました。

障害は他の人にはない個性で、
みんなちがってみんないいんだなと
思いました。

障害をもつ人とも仲良くなりたいし、
人を見かけで判断せず、その人の
ありのままを見ようと思います。

お話を聞いて、大変なこともあるけど、
障害があっても普通の人と同じように
楽しく暮らせるとわかりました。

令和元年度 社会福祉法人 野々市市社会福祉協議会 事業・決算報告

■ 令和元年度に実施した主な事業

《法人運営事業》
- ◆事務局運営
- ◆理事会、評議員会
- ◆福祉団体育成

《共同募金配分金事業》
- ◆歳末たすけあい慰問事業
- ◆福祉活動育成事業
- ◆福祉団体の研修活動
- ◆福祉協力園の活動費助成

《障害者支援事業》
- ◆居宅介護・移動支援事業
- ◆障害者相談支援事業

《地域福祉事業》
- ◆野々市市社会福祉功労者表彰贈呈式・地域福祉活動説明会
- ◆ひとり暮らし高齢者への支援
- ◆高齢者、障害者ふれあい活動
- ◆相談事業（法律・心配ごと等）
- ◆ボランティア活動の支援
- ◆福祉教育・福祉協力校の活動支援
- ◆福祉体験授業の支援
- ◆広報活動
- ◆地域福祉活動計画の推進
  協働を推進する取り組み（ちょいボラ・まちかどサポーター・支え合い・集う場）
- ◆会員会費

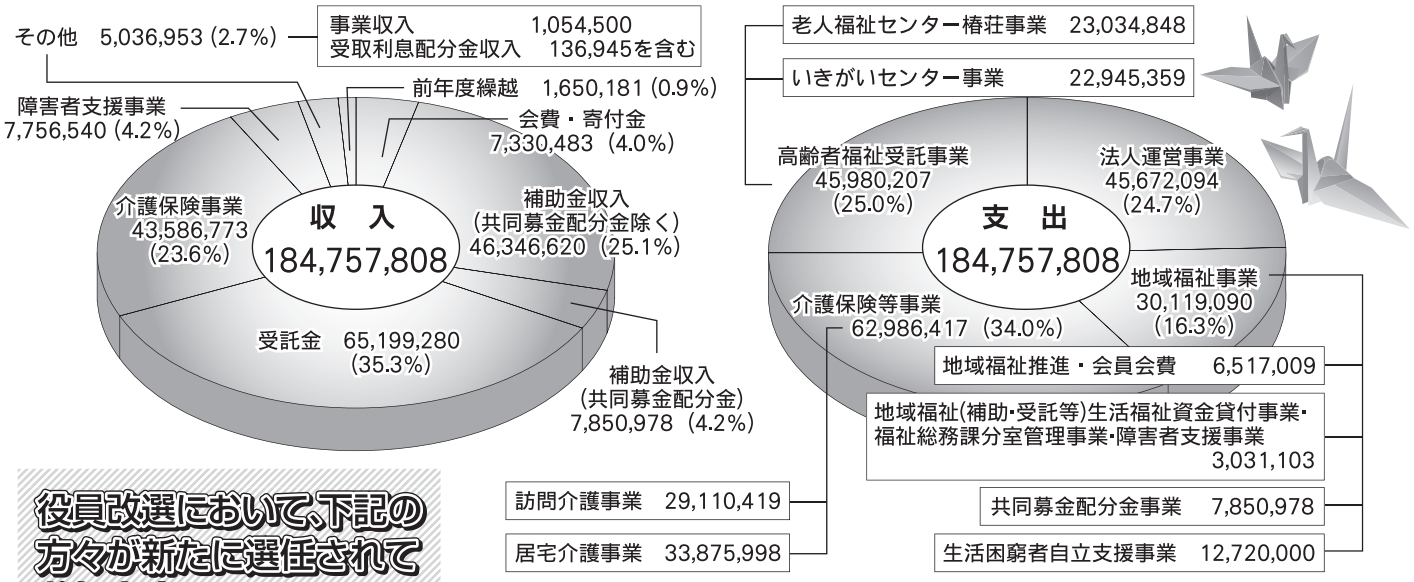
普通会員	9,903件	5,568,862円
特別会員	366件	1,499,600円
合　計	10,269件	7,068,462円

《受託事業》
- ◆施設管理
  - ・老人福祉センター椿荘
  - ・いきがいセンター矢作・御経塚
- ◆介護予防ケアマネジメント事業
- ◆産後安心ヘルパー事業
- ◆障害者理解促進研修・啓発事業
- ◆生活困窮者自立支援事業
- ◆生活福祉資金貸付事業
- ◆福祉サービス利用支援事業

《介護保険事業》
- ◆訪問介護事業
- ◆居宅介護支援（ケアプラン作成）事業

※社会福祉協議会ホームページにおいても記載しておりますので、ご覧ください。

■ 一般会計（令和2年3月31日現在）（単位：円）



役員改選において、下記の方々が新たに選任されております。（令和元年6月19日現在）

理事	東　伸明	市民生委員児童委員協議会会長
	西田　治夫	市老人クラブ連合会代表
	肥田　千春	学識経験者
監事	田圃外茂子	市民生委員児童委員協議会会計

任期：令和元年6月19日から令和3年定時評議員会終結の時まで

評議員	種池美智子	市民生委員児童委員代表
	脇田誉志昭	管内小中学校代表　菅原小学校校長
	矢原　憲雄	野々市ロータリークラブ代表

任期：平成29年4月1日から令和3年定時評議員会終結の時まで

どなたでもお気軽にご相談ください！　心配ごと相談

■法律相談
＊要予約＊

12月3日（木）
2月4日（木）
13：30～15：30

金沢弁護士会所属の弁護士がご相談に応じます。

■一般相談
毎週木曜日（法律相談日を除く）
13：00～15：00

地域の民生委員、人権擁護委員がご相談に応じます。

秘密厳守・相談無料

場所：野々市市社会福祉協議会（野々市市消防署向かい）

社会福祉法人の地域公益活動を支援します！

平成28年「社会福祉法等の一部を改正する法律」の改正により、全ての社会福祉法人に「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設されました。ひとつの法人では対応が難しいことも、各々の法人がもつ力を集結し、連携することで取り組みやすい環境づくりを行い、多様・複雑化する地域の課題に対応し、共生社会につながる地域づくりを支援するため、法人連絡会の設立を支援しています。

地域共生フォーラムを開催しました！

10月29日（木）、法人連絡会設立に向けて、市内18法人を対象に、標記フォーラムを開催しました。制度の説明や先進事例の紹介などを行い、法人連携が今なぜ必要かということを共有しました。

11月27日（金）には、第１回法人連絡会設立準備会を開催し、歩みを進めています。

第69回 石川県社会福祉大会

10月27日（火）に、県地場産業振興センターにて開催され、野々市市からは、５名の方が県知事表彰、７名の方が県社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

石川県知事表彰

■民生委員・児童委員
東　伸明

■社会福祉事業従事者
東出亜紀　室野　亜紀
坂谷　章子

■ボランティア活動者
塚本　智佳子

石川県社会福祉協議会会長表彰

■社会福祉事業従事者
奥田　崇史　山本　和彦
山田和歌子　黒田　明枝

■ボランティア活動者
門野　京子　高溝外志枝
岡田　稔

（順不同・敬称略）

令和2年度 野々市市社会福祉功労者表彰贈呈式

11月3日（火）文化の日に文化会館フォルテ大ホールにて開催され、永年にわたり福祉活動にご貢献・ご尽力されている41名の方が受賞されました。

民生委員・児童委員

宮本　一郎　種池美智子
伊藤　久子　林　正一
吉本　章男　山本　峰子
早川　恵子　米田　貞子
大森　克成　髙木　由次
川本　宏　初野　健二
井守伊保子　越野　鈴江
渡瀬フミエ　川中　惠子
越田陽志榮　山田　京子
炭谷　好子　泉　栄太郎

社会福祉施設職員

上田実千代　上山麻紗美
吉田由香利　濱浦　隆輔
前田美智子　山中　瑞穂
南　彩子　澤本真里子
高木　綾美　杉本　洋子
奥　恵美　櫻井　良実
洲鎌　綾香　山岸久美子

社会奉仕活動者

塚岸　又司
内田さくら
長　恵美子
土田　光子
中田登美子
葛原　進
本田　淑子

（順不同・敬称略）

第９回 障害福祉サービス事業所の活動紹介及び物産展

障害のある方への理解を深めることを目的に市内障害福祉サービス事業所の方が実行委員となり、障害者理解促進研修及び啓発事業を行なっています。

今年度は新型コロナウィルス対策の為、例年より規模を縮小した形になりますが、12月15日(火)10時からイオン御経塚店にて市内事業所の活動紹介と施設で作られた商品の販売を行います。

この事業は市民のみなさまに向けて各事業所の就労に向けた作業や日中の様子を紹介することと、その活動の中で生産した製品を販売することで、障害を持つ当事者の方々の社会参加の促進にもつなげております。

12月15日(火)
イオン御経塚店

たくさんの方々にお立ち寄りいただき、障害に対する理解を深めるきっかけになれば幸いです。皆さまのご来場をお待ちしております。

野々市市老人クラブ連合会 古タオル寄贈

野々市市老人クラブ連合会では毎年、会員より古タオルを募集する活動をしています。例年はカットタオルの作成もしていますが、新型コロナ感染予防のためカット作業は行いませんでした。今年も７月から約１か月かけて、計4,049枚のタオルを集め、市内の高齢・障害福祉事業所に寄贈しました。

タオルは、施設内の消毒の他、ぞうきんや布巾代わりに利用する等、有効に活用していただきます。

老人クラブ

会員募集中！

年会費は1,000円

体験入会可

60歳以上の方なら、どなたでも入会できます

野々市市では、４地区の老人クラブが活動しています。
スポーツやレクリエーション、ボランティアなどの活動を通して、仲間と一緒に日々の生活をより豊かに過ごしてみませんか？

入会や地区クラブについてのお問い合わせ

野々市市老人クラブ連合会事務局
（野々市市社会福祉協議会内）
TEL 076-246-0112

あいさつ運動

野々市市社会福祉協議会では、日頃の声かけやあいさつを通して地域のつながりを強くするため、“ののいち子を育てる”市民会議の「愛と和　ののいち５万人あいさつ運動」に賛同し、あいさつ運動の推進を行っています。

市内の企業や事業所にも協力を呼びかけ、現在60事業所に賛同をいただき、共に運動を進めております。

ご賛同いただいた企業・事業所の
取り組みの様子を取材させていただきました

第一生命㈱金沢支社野々市営業オフィス

第一生命さんは月２回の市内清掃活動に合わせてあいさつの取り組みを行っています。清掃活動時以外も来客者やオフィス周辺の地域の方へ積極的にあいさつをされており、笑顔でハキハキとしたあいさつを心掛けているそうです。

6月15日(月)に行った清掃活動でも、通りかかった方に「おはようございます！」と率先して声かけをしている様子が見られました。

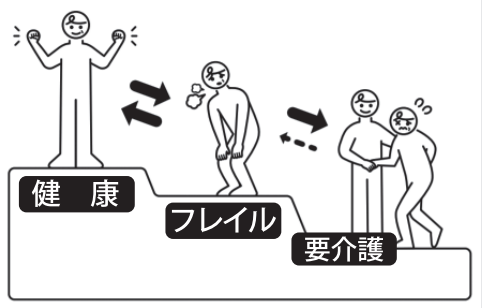
職員にはお子さんがいるお母さん世代の方が多く、こどもたちのお手本となって、あいさつの基本や大切さを伝えていきたいという思いをもち日々あいさつに取り組まれています。

一緒に
あいさつ運動に
取り組んでいただける
企業・事業所を
募集中！

野々市市社会福祉協議会へ
ご連絡ください

いきがいセンター

いきがいセンターで『フレイル』予防しませんか？



高齢になり心身のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態を『フレイル』と言います。そのまま放置すると、要介護状態になる可能性があります。

大事なことは、早めに気づいて、適切な取り組みを行うことと言われています。「年だから…」とあきらめていた体や心の衰えは、予防できます。やりたいことや好きなことを続けていくために、一緒に頑張りましょう。

野々市市に居住するおおむね65歳以上で、要介護認定を受けていない方が対象です。

ご利用に関するお問い合わせは、お住まいの地区地域包括支援センターへご相談ください。

お問い合わせ
お住まいの地区地域包括支援センター

在宅介護課

在宅介護課サイト公開中

居宅介護支援事業と訪問介護事業について事業内容や生活や介護に関する情報等を提供しています。

QRコードを読み取るか、
直接URLを入力してアクセスできます。
http://nokaigo8822.jimdofree.com

お問い合わせ
在宅介護課
246-5570

ボランティアグループのご紹介
Would you like to volunteer?

ボランティア探検隊飛鳥

ボランティア探検隊飛鳥は、ボランティア活動や地域交流を通じて社会体験を深め、子どもたちの感性や社会性を養うことを目的として昭和60年に発足した、野々市市教育委員会が育成する青少年ボランティア団体です。小学５年生から高校３年生までのメンバーが主体となり活動し、毎年、市内公共施設・介護老人保健施設に出向いてイベントの手伝いや、幅広い年齢層の人々との交流活動に取り組んでいます。

今年度は新型コロナウィルスの影響により活動が自粛されましたが、これまでの活動の功績を認められ「令和２年度石川県健民運動青少年ボランティア賞」で表彰されました。今後も地域に根差した活動を続けてください。受賞、おめでとうございました。

ご寄附ありがとうございました！

令和２年５月１日～令和２年10月30日

★収　集

ご協力お待ちしています！社会福祉協議会事務局（野々市消防署向かい）または老人福祉センター椿荘までお持ちください。よろしくお願いします。

①古切手等

収集業者に送って換金し、地域福祉事業に活用させていただきます。

飯田　康子 様
石木 様
市村　春枝 様
大森　克成 様
小松　靖典 様
清水　洋美 様
長　　保夫 様
田中　利一（長女）様
中村　純子 様
中薮　敏明 様
林　八千代 様
福沢由美子 様
藤田　幸子 様
前川　靖子 様
松野　勝夫 様
南　　様
㈱清水建設 様
市役所 様
匿名の方々

②プルタブ

1,200kgで車椅子１台と交換できます。
8台目まであと46kgです。

青木　信孝 様
岩田 様
内村美代子 様
加藤　晴美 様
河崎 様
缶　　美悠 様
北川トシ子 様
北荘 様
木林　孝平 様
小山 様
坂下　生子 様
清水　充行 様
千田　幸子 様
武田　憲三 様
竹松登喜子 様
徳野　邦夫 様
中村　和流 様
西村　友子 様
橋本あつ子 様
林　　和子 様
藤谷　嘉信 様
前川　一夫 様
松田 様
三田　英夫 様
宮岡　たか 様
山岸冨美子 様
山口　裕子 様
吉岡　　潤 様
四日 様
丸木町内会 様
けやき野苑 様
西金沢郵便局 様
暫 様
八宝 様
匿名の方々
本町六丁目町内会 様
池田病院グループ 様
石川サニーメイト 様
館野バトミントンサークル 様
㈱久保建築リフォームお客様一同 様
日本海建設㈱齋田章人 様

※当ページの記載は順不同です。

③タオル等

社会福祉協議会が運営する高齢者施設で活用させていただきます。

山口　昌枝 様
匿名の方々

★社会福祉事業基金

所得税法上の寄附金控除が受けられます。

杉森　重廣様より	100,000円
直喜　節子様より	15,000円
野々市生活学校様より	5,000円
匿名の方々より	187,817円

寄付の一部は、学生・ひとり親家庭の支援としてフードパントリーに活用させていただきました。

★寄　贈

中村　義彦様より　碁盤１つ、碁石２セット
匿名の方より　マッサージチェア
＊上記２点は椿荘にて使用させていただいております。
のっぽくん様より　食料品
匿名の方々より　お米、食料品、文房具、マスク など

①～③のうち２種類以上お持ちいただいた方

奥村外志子 様
栗原 様
清水カヨ子 様
杉原登美子 様
鈴木　久子 様
鈴木美佐子 様
田場　雅英 様
塚本智佳子 様
塚本真知子 様
鶴見　憲朔 様
寺岡　妙子 様
徳野三知應 様
直喜　節子 様
中西由利子 様
中野　武範 様
中村 様
中村　貞子 様
中村　義彦 様
早川　恵子 様
早崎　功一 様
広瀬　美恵 様
藤井　好子 様
藤澤　幸代 様
藤田　久栄 様
藤田　雅顯 様
辨谷　一枝 様
宮川 様
宮岸満里子 様
村井 様
村上　一義 様
村戸　好美 様
和田佐代子 様
稲荷町内会 様
のっぽくん 様
㈱ゼック 様
柳昌建設㈱ 様
吉田寮 様
匿名の方々
あすなろ団地町内会 様
野々市生活学校 様
野々市バトミントンクラブ 様
石川県農業機械商業協同組合 様
野々市市職員労働組合女性部 様
北陸オートガラス㈱ 様

新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付

生活のことでお悩みの方は、まずご相談ください。

・年末は混み合うことが予想されますので、お早めにご相談ください。
・お越しの際は、事前にお電話にてご連絡をお願いします。

	主に**休業**された方向け（緊急小口資金）	主に**失業**された方等向け（総合支援資金）
	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。	生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。
対象者	新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯	新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯 ※原則、自立相談支援事業等による継続的な支援を受けることが必要になる場合があります。
	※新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、休業状態になくても、対象となります。	
貸付上限額	● 学校等の休業、個人事業主等の特例の場合 **20**万円以内 ● その他の場合、**10**万円以内	●（二人以上）月**20**万円以内 ●（単身）　月**15**万円以内 貸付期間：原則３月以内

今回の特例措置では新たに、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができることとしています。

申込先：野々市市社会福祉協議会

第2期 野々市市地域福祉計画・地域福祉活動計画
協働を推進する取組 活動中！

テーマ① 地域ボランティアの輪を広げよう

1「ちょいボラ」

今年度はコロナ禍においてボランティア活動が自由にできない状況の中、自宅で出来るボランティア活動を企画し市民の方々に活動を呼びかけています。9月～10月にかけては、ボランティアセンターに登録する市民のみなさまに雑巾、マスク、装飾品等の作成を協力していただき、フォルムののシティにお届けしました。今後もコロナ禍における地域の新しい取り組みとして雑巾作成のボランティアを広めていきたいと考えております。

2「まちかどサポーター」

コロナ禍において、養成講座の開催など、サポーターを増やす取り組みが難しいなか、今できることとして、32名のサポーター同士がつながり、知識の向上や活動維持を図る目的で「まちサポだより」を創刊しました！！
今後も定期的に発行し、サポーター活動に役立つ情報を発信していく予定です。

テーマ② 地域課題をみんなで発見・解決しよう

10月22日(木)に「支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム」にWEB参加し、コロナ禍における住民活動の重要性や全国の取り組みを学びました。支え合いマップでは、現在３町内会が取り組みを進めています。

テーマ③ みんなで集える場を充実させよう

堀内農園で母子会の皆さんと一緒にジャガイモ掘り(8/1)、サツマイモ掘り(10/11)を行いました。コロナ禍で試食会などは行えませんでしたが、両日とも天候にも恵まれ、自然と触れ合い楽しくイモ掘りをすることができました。

社会福祉法人
野々市市社会福祉協議会
石川県野々市市本町五丁目18番5号　〒921-8815
TEL(076)246-0112(代) FAX(076)246-0169
http://nonoichi-shakyo.jp/

□在宅介護課・老人福祉センター椿荘
〒921-8822
野々市市矢作3丁目1番地2
TEL (076)246-5570
FAX (076)246-6271

□野々市市いきがいセンター矢作
〒921-8822
野々市市矢作3丁目2番地10
TEL (076)246-2007
FAX (076)246-2004

□野々市市いきがいセンター御経塚
〒921-8801
野々市市御経塚1丁目38番地
TEL (076)248-2231
FAX (076)248-2441